

議会の手帖 209

～ いつも市民の一番身近に ・ いぬやま市議会だより ～

2025.5.1



1月・2月の各議会で 犬山市のこんなことが決まりました。

1月臨時議会（1日間・1月20日）は

○市長提出議案 …………… 1件
が提出されました。

2月定例議会

（25日間・2月25日～3月21日）は

○市長提出議案 …………… 34件
○議員提出修正案 …………… 1件
が提出されました。

すべての議案名と結果は、
犬山市議会ホームページを
ご覧ください。



議決結果一覧
はこちら

今号では
この中から
1つを選びました

Pick up

国民健康保険税を6%程度引き上げます。

〔内容〕
犬山市国民健康保険運営協議会での議論や答申を踏まえ、令和7年度国民健康保険税を引き上げます。

こんな質問が出ました。

Q 平成30年度から保険税が改定され、徐々に値上げしてきているが、平成30年度と現在とではどれぐらい違うのか。

A 1人当たりの保険税負担でみると、平成30年度が8万9,457円、令和6年度が12万1,435円で、3万1,978円の増（35.7%増）となっています。

Q 一般会計からの繰り入れなどで上昇率を抑えることはできないか。

A 国は一般会計からの繰り入れを解消し、県下統一の保険料率とすることを目標と

しています。愛知県においても令和11年度までの法定外繰り入れの解消を求めています。一般会計からの繰り入れ額を増額すれば、上昇率を抑えることも可能ではありますが、令和11年度までに一定の上昇率で法定外繰り入れを解消するためには、上昇率を6%程度とすることが適当であると判断しています。



令和7年度予算案をチェック 税金の使い道が決まりました

市長から令和7年度の予算案が提出され、本会議や各常任委員会にて審査しました。その結果、全ての予算案が提案どおり可決され、令和7年度の税金の使い道が決まりました。その中から、主な事業を紹介します。



令和7年度予算
（新規主要事業）
はこちら

**一般会計予算
309億7,923万円**

**特別会計・企業会計予算
203億8,397万円**

**合 計
513億6,320万円**

屋内型キッズスペースを整備します

子どもたちが天候に左右されずに遊べる屋内の遊び場をヨシヅヤ犬山店2階に整備します。



4億7,464万円

（仮称）新羽黒保育園、羽黒子育て支援センターが令和8年4月オープン

民設民営の保育園が開園、羽黒子育て支援センターも同時オープンします。



3億3,135万円

新ごみ処理施設を建設します

2市2町で新しい広域ごみ処理施設を建設します。（令和10年4月供用開始予定）



2億9,067万円

多目的スポーツ広場とエナジーサポーターアリーナを改修します

広場の人工芝の全面張替えとメインアリーナのフロア補修工事を行います。



2億1,439万円

都市計画道路蟬屋長塚線の用地測量を進めます

市南部の東西方向の主要交通軸を整備し、交通環境の改善、円滑な道路交通処理を行い、地域の発展を図ります。



5,882万円

城東中学校整備の基本設計を進めます

教育環境の充実を図るため、整備の全体計画、スケジュール、概算費用を算出する基本設計を実施します。



4,137万円



一般質問全ての内容を動画で視聴できます。
左記のQRコードからご覧ください。

一般質問とは？
皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

一般質問

聞いてみたいなこと
こんなこと



現在、市民相談は、市民の方から様々な相談を、本庁舎1階の市民相談室または電話で実施しています。相談内容は市役所業務に関する事柄から、国や県など直接市役所業務ではない事柄、家庭や人間関係、金銭トラブルと多岐にわたります。相談員は困りごとの解決につながるよう、また相談者の気持ちのよりどころとなるよう、知識と経験を活かし、弾力的かつ柔軟な対応を行っております。しかしながら、時代や環境の変化とともに、今後ますます多様化が予想される問い合わせや相談に、より丁寧に対応する体制を整える必要があり、正規職員1名を担当



当職員として追加配置した上で、「なんでも対応担当」として、新たな担当を設置する予定です。4月以降も、これまでどおり、市民のみなさまからの相談窓口としての役割は変わりませんが、可能な限り、どのような結果になったのか、その経過も含め、案件ごとに把握、確認していく予定です。そうすることで、途切れない対応がより可能となります。

「なんでも対応担当」について



日本共産党
犬山市議会
小川 隆広

討論

財産の無償貸付けについて (第1号議案) (仮称) 新羽黒保育園園用地	反対	岡議員	保育事業を民設民営で進めることに 対し次の理由で反対。 ①プロポーザルへの応募が1社のみ ②社会福祉法人ではなく株式会社 ③羽黒のまちから離れた立地で地域 に根ざした保育が困難 ④公立との格差の表面化
犬山市会計年度任用 職員の給与及び費用 弁償に関する条例の 一部改正について (第9号議案修正案 及び 第9号議案)	修正案賛成 原案反対	岡村議員	原案での給与改定は施行日が令和7 年4月1日であり、令和6年度分は遡 及されない。2年続けて遡及しない ことは、職員の生活に大きな影響 を及ぼすものである。修正案のとり 附則として必要事項を定めれば遡及 は可能である。
犬山市国民健康保険 税条例の一部改正に ついて(第14号議案)	賛成	光清議員	今回の条例改正は、国保運営協議会 において議論された結果を踏まえて おり、国保事業の安定運営において 妥当である。
令和7年度犬山市国民健康保険特別会計 予算 (第20号議案)	反対	小川隆広議員	負担率の改善は根本的に国に対して 求めていくべきだが、現状負担限度 を超えており、税負担率の上昇を抑 制すべき。
令和7年度犬山市一般会計予算 (第19号議案)	賛成	玉置議員	予算全体は増額しているが、世代間 の負担のバランスを考えられた予算 である。屋内型キッズスペースや(仮 称) 新羽黒保育園など子育て施策に 民間のノウハウをいかしている。
	反対	岡議員	民間依存となる次の3つの事業に反対。 ①屋内型キッズスペース整備 ②子育て世帯に向けての新たな訪問 支援事業 ③(仮称) 新羽黒保育園、羽黒子育て 支援センター整備

1月臨時議会の1件の市長提出議案および2月定例議会の34件の市長提出議案、1件の議員提出修正案のうち、全員一致を除く賛否については下記のとおりです。また、主な討論の内容については左記のとおりです。



すべての賛否一覧はこちら

議会の主な議案等にチェック
提出議案等に賛成・反対しました

令和7年1月臨時議会、2月定例議会 議案等の賛否（全員一致以外のもの）

○：賛成 ×：反対 議：議長 除：除斥 退：退席 欠：欠席

議案等 番 号	件名	議 決 結 果	日本共産党 犬山市議団		公明 クラブ	創大会							清風会							
			小 川 隆 広	岡 寛	岡 村 千 里	島 田 亜 紀	諏 訪 毅	増 田 修 治	光 清 毅	小 川 清 美	畑 竜 介	玉 置 幸 哉	柴 田 浩 行	大 沢 秀 教	鈴木 伸 太 郎	沼 靖 子	久 世 高 裕	柴 山 一 生	丸 山 幸 治	ビ ア ン キ 恵 子
第1号議案	財産の無償貸付けについて	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	×	○
第9号議案 修 正 案	犬山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正についてに対する修正動議	否決	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	○	×
第9号議案	犬山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
第14号議案	犬山市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	×	×	退	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×	○	○
第19号議案	令和7年度犬山市一般会計予算	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
第20号議案	令和7年度犬山市国民健康保険特別会計予算	可決	×	×	退	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×	○	○

Q 母親にとって、気兼ねなく搾乳する場所が少なく、仕方なく公共トイレで搾乳せざるを得ない母親もいる現状がある。市役所などの授乳スペースを、乳児連れでなくても気兼ねなく利用できるように搾乳も可能なシンボルマークなどを掲示してはどうか。

A 当市では、乳幼児の授乳やオムツ替えができる場所を「赤ちゃんの駅」として登録し、安心して外出できる環境作りを支援する取り組みを行っています。現在では28か所の公共施設と10か所の民間施設や店舗が赤ちゃんの駅として



登録され、そのほとんどで授乳できる環境が整っています。これらの赤ちゃんの駅は、ひとりで外出する母親が、搾乳のためだけに利用することを拒むものではありませんが、赤ちゃん連れの母親に限定しているという理解されている方や、女性ひとりで利用することに違和感を抱く方もいるかと思えます。まずは公共施設から、神奈川県シンボルマークなどを活用し、社会全体で理解が深まる環境づくりに努めてまいります。

Q 当市の公園遊具の多くは、高度経済成長期の住宅団地開発期に施工されたものも多い。公園遊具の安全と課題について伺う。

A 老朽化した遊具も多いうえ、新設や更新がほとんどされていないため、公園の魅力が低下していることが課題であると認識しています。既存遊具は安全に使用できるよう年6回の点検を実施し、修繕や危険と判断したものは使用禁止や撤去を行っています。撤去後の新設については、地元要望を伺いながら進めています。

Q 遊具の充実した遊びたくなる公園が近所にあることは市の魅力発信のためにも大切だと考える。今後の展望を伺う。

A 街区公園の理想の姿である地域に根差した公園に



Q 多種多様な社会となっている中、誰もが利用できるインクルーシブ遊具の導入を進めてはどうか。

A 導入は重要な要素であると考えており、今年度整備するひばりヶ丘公園にて設置予定です。導入後、検証を行い、他公園への導入を検討します。

乳幼児がいるママへの支援について



公明
クラブ
島田 亜紀

公園の遊具について



創犬会
増田 修治

一般質問

ふるさと納税について



創犬会
畑 竜介

Q 総務省のルールが厳格化された事により、令和5年度より対応してきた取り組みとその結果について問う。

A 1つ目は、精力的に新規事業者を開拓し、46事業所を訪問し、127品目を増やしました。2つ目は、ポータルサイトを7つ増設し、3つ目として、掲載されている返礼品画像の見栄えを良くするような取り組みをしています。これらの新しい取り組みによる令和6年度の影響額は、1月末時点で約4,800万円と試算しています。

Q 前回提案した現地決済型のふるさと納税について、導入からどの程度の効果があったか問う。

A 寄附の実績については、令和5年度で約350万円、令和6年度では1月末現



Q 在で約1,000万円となっています。自動販売機によるふるさと納税の仕組みを導入している自治体は全国で50団体ほどあるが、ふるさと納税の一つの手段として市の考えはどうか。

A 今後も先進自治体を参考に、自動販売機方式も含めて、寄附者が手軽に寄附ができるような様々な方法について、幅広く調査研究をしていきたいと考えています。

Q 現時点での避難所の備蓄トイレ数と1基当たりの対象人数及び一人当たりの避難スペースの大きさは。

A トイレの備蓄は500基で、50人当たり1基を目安とし市内防災倉庫に分散配備しています。発災時には避難者数にあわせて必要な数を避難所へ配置します。また、避難スペースは、一人当たり2〜3㎡を目安として、市内33か所の指定避難所で約6,400人受け入れ可能です。

Q 内閣府は昨年12月に避難所運営の指針を国際基準に改定したが、主な内容とし市への影響は。

A 改定内容として、トイレは災害発生の中期段階では20人当たり1基とすることや、女性用と男性用の割合が3対1となるよう対



応、避難所での一人当たりの居住スペースを最低3.5㎡確保することなどが示されています。避難所の居住スペースが広くなることで、各避難所での受入可能人数が減少しますが、災害対応にあたる職員体制を考えると、これ以上避難所を増やせません。発災後のフェーズに合わせ、改定指針に沿った避難所の運営を目指し準備を進めていきますが、引き続き、自分の命は自分で守る自助の取り組みについて、一層啓発していきます。

避難所について 国の運営指針改定を受けて



創犬会
小川 清美

Q 「市役所窓口」に電話通訳システムを導入し、これまで難しかった言語にも対応できる体制とします」と、施政方針にあるが、この電話通訳システムとはどのようなシステムなのか。

A 電話通訳システムは現在、通訳が可能な「ポルトガル語」「スペイン語」「中国語」「英語」などの6言語に加えて、それ以外の言語や、課題であった即時の対応を可能にするために、行政用語に対応できる電話通訳システムです。活用場面としては、例えば、外国人市民が来庁した際に、市窓口担当者が多言語コールセンターに電話をかけることにより、外国人市民、窓口担当者とコールセンター通訳者との間で、電話通訳が可能となる2地点3者間通訳です。そ



の他にも、外国人市民が市に電話で問い合わせなどをする際や、市窓口担当者が外国人市民に対して電話をかける際などを想定しています。対応可能な言語数は、先に述べた6言語に加えて、「ベンガル語」など通訳者の確保が困難な言語を含む20言語程度となる予定です。この電話通訳システムが利用できる窓口は市役所窓口をはじめ、出張所などの出先機関、子ども未来園、小中学校などでの活用を想定しています。

Q 開庁時間の短縮を行う自治体があるが、その自治体の目的について、市はどう捉えているか。

A 先行自治体に聞き取りをしたところ、短縮した時間を新たな政策立案等に使っているとのことでした。

Q 市長は、市役所の開庁時間の短縮に取り組む考えがあるのか。

A 2月の幹部連絡会で、実施に向けた検討を職員に指示しました。開庁時間短縮で生み出す時間の活かし方ですが、始業前の打ち合わせや会議、他の部署との連携により、コミュニケーションの充実と活性化につなげます。そして、時代の変化に対応できる持続可能な創造性のある取組を進めるための政策立案の時間につなげていきます。



子どもの歯の健康について



創大会
光清 毅

Q 今までに、子どもの歯科保健事業にどのような取り組みをしているのか。

A 1歳6か月児健診から歯科健診とフッ化物塗布を、市内の全ての子ども未来園などでフッ化物洗口を実施しています。また、歯と口の健康センター事業で、全年齢を対象とした歯科健診とフッ化物塗布を実施しています。

Q 子どもの虫歯罹患率はどうなっているのか。また、課題についてどのように考えているのか。

A 年齢が上がるにつれて、虫歯有病率は増加傾向にあり、中学校1年生の虫歯有病率が県下平均の約1・4倍と高くなっていることが課題であるといえます。小学校における食後の歯磨きの現状はどうなっているのか。



A 給食後の歯磨きについては、10校すべてで推奨しており、5校で一斉実施しています。

Q すべての子どもたちの健康を支えることを目的として、歯磨きとは別に、フッ化物洗口を提案するが、市の考えは。

A フッ化物洗口は成長期の子どもにとって有効な予防手段の一つですが、洗口時の薬剤管理や見守りといった課題もあるため、引き続き、全国的な動向や他市町の実施状況を注視していきます。

消防本部の今と未来 「安心・安全のために」



清風会
沼 靖子

Q 近年の地震発生や南海トラフ地震への備えとして、消防本部の機能維持が重要である。現庁舎の課題やその取り組みについて。

A 現消防本部庁舎は老朽化が進んでいますが、平成15年度に耐震改修工事を実施し、地震対策は講じています。また、各フロアに緊急地震速報端末を設置し、地震速報時には、消防車両を移動させ、車両の破損を防ぐとともに、出動態勢を整える訓練を実施しています。

Q 消防本部を伺った際に課題を感じた。施設環境についてどのように認識しているか。

A ミーティングスペースの不足や男性仮眠室が個室化されていないこと、特に女性職員の出勤時の動線に課題があります。訓練施



設においても制限があり、施設の課題を工夫しながら利用していますが、職員の負担は少なからずあると認識しています。

Q 今後、消防に携わる職員の働きやすさや、市民の利便性を取り入れるべきでは。

A 令和4年度の「消防本部庁舎整備基本構想」に基づき、整備を進めます。災害に強く、訓練拠点としての機能を備え、消防職員の執務環境や休息できる環境整備、バリアフリー化も推進します。防火研修スペースについては、市民の意見を集約し検討します。

電話通訳システムについて



公明
クラブ
誠訪 毅

市役所の開庁時間の短縮に取り組む考えはあるのか？



創大会
大沢 秀教

Q 開庁時間の短縮を行う自治体があるが、その自治体の目的について、市はどう捉えているか。

A 先行自治体に聞き取りをしたところ、短縮した時間を新たな政策立案等に使っているとのことでした。

Q 市長は、市役所の開庁時間の短縮に取り組む考えがあるのか。

A 2月の幹部連絡会で、実施に向けた検討を職員に指示しました。開庁時間短縮で生み出す時間の活かし方ですが、始業前の打ち合わせや会議、他の部署との連携により、コミュニケーションの充実と活性化につなげます。そして、時代の変化に対応できる持続可能な創造性のある取組を進めるための政策立案の時間につなげていきます。

Q 【楽田北部】都市計画道路 蟬屋長塚線と富岡荒井線

A 市道楽田桃花台線は、令和5年度から拡幅工事を実施しており、令和7年度に第三荒井池南付近から県道荒井大草線との交差点までの整備が完了する予定です。交差点の形状自体は大きく変わりませんが、安全性向上のため、路肩に設置している防護柵を、ガードレールから見通しの良いガードパイプに取り換えたり、交差点の隅切りの拡幅などを行います。



A 市内4中学校で行われた主権者教育事業は、令和4年に実施された職員提案事業において提案されたものです。若者の低投票率の原因は、「よくわから



ない」とか「投票に行っても政治は変わらない」という無力感を感じているためであると言われていました。生徒たちが主体的に政策を立案し、投票で決定することで、学校での生活や環境を変える体験をしてもらう事業として令和5年度から実施しています。一概に事業の成果や効果を図ることは難しいですが、自分たちで政治や社会を動かしたという実感や体験をしてもらえる有意義な事業と捉えています。

A との交差点、県道善師野西北野線との交差点も含め安全対策はどうなるのか。蟬屋長塚線は、昨年度から予備設計に着手しており、議員ご質問の交差点も含め、交差点の形状や交通規制の検討を進めています。公安委員会の協議に時間を要しており、引き続き協議、検討を進めていきます。

楽田地区の交差点の安全対策はどうなっている？

清風会
鈴木伸太郎

主権者教育について

清風会
柴山 一生

一般質問

小中学校の修学旅行について

創犬会
玉置 幸哉

Q 近年の物価高騰や実質賃金が伸びない中で、宿泊費用の高騰やバス代の料金の値上がりなどで修学旅行費用の保護者負担が大きくなっていると心配するが、費用の変化について教えてほしい。また行き先についても変化があれば答弁を求む。

み、長野県や静岡県、福井県、石川県、兵庫県、大阪府など、様々な目的地を選定した経緯があります。そうした期間を除けば、令和6年度は小学校の平均額は2万9,897円となっており、5年前に比べて6,500円ほど上昇しています。中学校の平均額は6万1,229円となっており、5年前より6,000円の上昇となっています。



Q 市内に防犯カメラは何か所設置されているか。またデータやカメラのメンテナンスについて問う。

A 市全体で228か所に315基設置しています。毎年4月に3月末時点の設置状況調査と併せて機器の点検をしています。画像データは犯罪発生抑止以外の目的の利用と、第三者への提供を禁じています。ただし、警察からの提供依頼がある場合は提供が認められています。

Q 不法投棄や放火等を防ぐための、ごみ集積場への設置状況はどうか。

A 令和7年2月末時点で79台です。不法投棄監視カメラは、町会長から申請があった場合に1町内につき1台を貸し出しているほか、過去に不法投棄などが行われた場所などに設



Q 町会長からルールを守らない人を特定して注意するためデータを確認したいと要望がある場合は、市はどう対応しているか。

A データの提供は行わないですが、市職員が不法投棄を確認できた場合、プライバシー配慮のうえ、その画面を印刷し、窓口で見いただく対応をします。

防犯カメラの設置と利用について



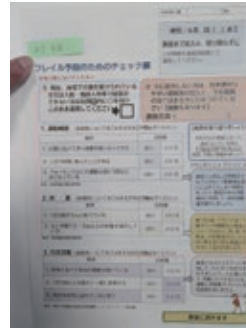
丸山 幸治

Q 認知症施策推進基本計画の策定が市町村の努力義務であるが、まだできていない。準備はどうか。

A 愛知県の計画の策定は未定だが、その作業を待つことなく、令和8年度に当市の計画を策定するため、新年度予算に必要な実態調査の経費を計上させていただきますました。

Q 認知症の早期発見と適切な治療につながるような「もの忘れ検診」などの事業を実施できないか。

A 当市において医療機関委託による「もの忘れ検診」は実施していませんが、令和5年度より「フレイル予防事業」として70歳、76歳を対象としたフレイルチェック票で認知症の早期発見のための項目を設けています。このチェックにより、認知症へのリスク



Q 認知症施策推進計画の策定の中で、当市が実施すべき認知症施策を見極めていきたいと考えています。

A ご指摘の無料化については、認知症施策推進計画の策定の中で、当市が実施すべき認知症施策を見極めていきたいと考えています。

Q 認知症の人が事故を起こした時に備える「保険料無料の賠償補償制度」を実施すべきでは。

A 認知症の人が事故を起こした時に備える「保険料無料の賠償補償制度」を実施すべきでは。

Q 認知症施策推進計画の策定の中で、当市が実施すべき認知症施策を見極めていきたいと考えています。

A ご指摘の無料化については、認知症施策推進計画の策定の中で、当市が実施すべき認知症施策を見極めていきたいと考えています。



Q 放課後児童クラブは、子どもたちが放課後に家庭のようなくつろげる雰囲気の中で過ごせることが大切だ。国基準の一人当たり1・65㎡では狭い。また、夏休みなどでは、利用する子どもが増え大変な状況と聞く。国基準以上の面積や、職員の配置が必要ではないか。

A 条例では、児童一人当たり1・65㎡以上という面積基準や、児童40人に対し2人以上の職員を配置することが規定されており、基準を満たしています。夏休みなど利用児童数が増える時は、部屋を増やしたりアルバイト職員を充て対応していますので、基準を見直すことは考えておりません。

Q 土曜日や長期休暇の昼食（弁当）の対応について保



Q 現在保護者会が行っている弁当事業は、利用率が2割程度です。市が主体的に行うことは考えておりません。冷蔵庫の設置については、夏休みなどは80個程度の弁当を保管する必要がある困難ですが、大型の保冷バックなどの対応を検討しています。

A 現在保護者会が行っている弁当事業は、利用率が2割程度です。市が主体的に行うことは考えておりません。冷蔵庫の設置については、夏休みなどは80個程度の弁当を保管する必要がある困難ですが、大型の保冷バックなどの対応を検討しています。

Q 仕事をしながらも安心して2人目のお子さんを産み育て、みんなが保育園に通える環境づくりはとても大事である。育児休暇退園制度の廃止は、保育園に通われているお母さんからの切実なお願いの声である。市として、制度廃止をいつ頃から考えているか。待機児童をなくす、育児休暇退園制度を廃止するには当然保育士の確保が大事。令和8年度には民間事業者の運営による（仮称）羽黒保育園が開園され、保育士の確保ができるはず。ならば今後、民間の小規模保育園を活用することで、廃止を決めることができるはずだが見解は。

A 民間事業者による小規模保育園の活用も選択の一つではありますが、現時点で



放課後児童クラブの充実を！

日本共産党
犬山市議員
岡村 千里

育児休暇退園制度の廃止について

ピアンキ
恵子基本的人権擁護の立場から
認知症に対する施策強化を日本共産党
犬山市議員
岡 寛児童虐待による悲しい事件を
二度と起こさないために清風会
久世 高裕

犬山総合高校・犬山高校との意見交換会

犬山市議会では、市民が議会で発言する機会を確保し、議会への関心を高め、市民により身近で開かれた議会の実現に努めています。

若い世代の率直な意見を聞くため、議員が市内の高校を訪問しました。

犬山高校 令和7年3月7日（金）

1年、2年の生徒の皆さんの率直なスピーチに耳を傾け、意見交換を行いました。

件名1	犬山市の図書館の活用について
内容	犬山市立図書館の若者の利用が少ないと感じる。カフェを併設したらどうか。飲食スペースと読書スペースを交互に設けて空間を分離することで、カフェも利用しながら、本への損傷も防げる。また、現在の図書館は室内が暗いので、照明を明るくすべき。利用者が来てよかったと思えるような温かい読書空間にしてほしい。
議員より	図書館の付加価値として、カフェの併設が近隣市町でも始まっている中で、図書館をより身近に感じていただく手法を幅広く考えなければいけないと感じました。犬山駅近隣での居場所づくりを図書館のあり方とともに研究してまいりたいと思います。
件名2	犬山市内に学習できるカフェ・施設を作ってほしい
内容	市内に友達と気軽に勉強ができるカフェを作ってほしい。カフェで勉強するメリットは飲食が可能であること、会話ができること、長時間利用ができることなど。市内の高校生は値段を半額にするなど工夫すれば学生の利用が増え、店側もメリットがある。すでに西尾市で事例があり、店も市も活性化されると考えるため、導入を検討してほしい。
議員より	実現にはさまざまな課題もありますが、「高校生が学習しやすい環境を求めている」という視点は、まちづくりを考えるうえで重要な気づきとなりました。これからの未来を皆さんと一緒に作っていかれたらと思います。
件名3	犬山市内に最新ブリクラ機を設置して活性化
内容	最近の女子高生は盛れるブリクラを撮るために電車で名古屋まで出かけていく。人気のブリクラ機を駅構内や城下町のシャッター店などに設置すれば、人が集まり犬山の賑わいづくりにも繋がると考える。
議員より	若者の市内滞在時間を増やし、地域活性化につながる大変良いアイデアであると感じました。ただブリクラは維持費がかかるため、カフェや商業施設と併設することで導入しやすくなると考えます。観光要素を活かしたオリジナルブリクラを導入すれば観光客にも魅力になります。今後も地域を盛り上げるアイデアと一緒に考えていくことができれば嬉しく思います。
件名4	犬山市地下道計画
内容	犬山駅西口地下道は暗く、怖いと感じる。また駅から犬山高校までの歩道は狭く、大変危険である。そこで、現在の地下道を犬山高校まで延長した地下道「B1DOG（B1=地下、DOG=犬山）」を提案する。中に商業施設を入れれば、市民や観光客にとっての利便性も高くなる。
議員より	今まで考えたこともない壮大な計画で、聞いているこちらでも想像するに楽しい計画でした。現状の地下道には、私たちが課題を感じていますので、今後も豊かな発想をベースに、様々なアイデアをいただければと思います。



犬山総合高校 令和7年1月24日（金）

3年4組・5組の生徒の皆さんと議員と一緒にグループワークを行い、課題テーマについて意見交換、生徒による意見発表を行いました。

テーマ1	住み続けたいまちってどんなまち？
内容	住み続けたいまちは、住みやすいまちである。海外の人も住みやすい環境、子育て支援の充実。犬山ならではの「鵜飼」に興味を持てる工夫として、紹介動画や親子招待の機会をつくることを提案する。
議員より	主体的に課題や解決策の提案を述べていただき、子ども向けのイベントや鵜飼に興味を持ってもらう工夫など、気づきになったところもありました。今後、研究させていただきます。



テーマ2	政治無関心の理由
内容	若者は政治に無関心ではなく、SNSを通じて関心を持つことが多い。議会の様子などを短い動画で発信するとよい。TikTokやYouTubeショート動画を活用し、最初の一瞬で惹きつける情報発信の工夫が必要。
議員より	学生の皆さんが、想像をはるかに超える程、政治に関心があり、勉強されており、深く感銘を受けました。ニュースになるような国政だけでなく、お住まいの地域の政治へも興味関心を持っていただければ幸いです。



テーマ3	暮らしやすい街づくりとは？
内容	犬山市には外国人居住者が多く、ごみ袋の多言語表記などの配慮がされている。外国人が増えても、美しいまちを維持する工夫が必要。誰もが住みやすいまちにするには、一人一人の気遣いと福祉の心が大切。
議員より	「まちづくり」においてさまざまな視点がある中で、ソフト面に注目した学習をされたのだと思いました。多文化共生は今後も重要な課題だと認識しています。思いやりのある温かいまちづくりを目指したいと考えます。



テーマ4	少子化について
内容	犬山は学校給食の自校調理や入鹿池のワカサギ釣りなど、住む魅力も多い。その魅力が十分に発信されておらず、知られていないことが課題。観光地で魅力を紹介するショート動画を発信するなど工夫が必要。
議員より	皆さんのご指摘どおり、犬山の良いところを上手く発信できていなかったと改めて認識しました。他に埋もれている良いものを探し、様々な方法で発信し、移住に繋がるよう、議会活動の中に活かしていきたいと考えます。



テーマ5	地域の自然科学課題としての自然と防災
内容	犬山市には木曽川があり、地震発生時には氾濫のリスクがあるため、平地の高台に避難所を設けるべき。分かりやすいように、避難所の建物の色を変えるなど、区別しやすくすることが望ましい。
議員より	目立つ色の施設など、高校生らしい提案に刺激を受けました。どこで被災しても対応できるよう、平時から意識して準備をすることの大切さを認識してくれたことは、皆さんの将来に役立つ大きな収穫だと感じます。



表紙写真を募集します!!

犬山市議会では、より市民に親しみを持ってもらい読んでいただくための取り組みとして、次号の表紙写真の募集をします。

●募集要件

- ・縦撮りを原則とし、圧縮等をしていない高画質画像データでの提供が可能。
- ・犬山市に関する写真（風景・人物・絵など）かつ、著作権の侵害に該当していないもので未発表のもの（人物を含む場合には本人の承諾を必ず得ること。）
- ・表紙に合わせるための画像の微調整に同意できる。
- ・写真使用料は無償とすることに同意できる。



●応募方法

- ・期限 令和7年6月23日（月）まで
- ・提出先 犬山市議会事務局
- ・方法 住所・氏名・連絡先・写真テーマ名を記入して、写真データを添付し、メールで応募
- ・結果 採用された方には犬山市議会事務局より事前に確認の連絡をさせていただきます。



編集後記

市議会広報委員会
増田 修治

編集後記までお読み下さり、誠にありがとうございます。私も広報委員会に所属して2年経とうとしております。毎号、皆様が少しでも興味関心を持っていただけのよう、委員会メンバーで議論をして記事を選定させていただいており、現在は議会の手帖リニューアルに向け、活発な意見交換がなされております。これからも皆様が手に取りやすく読みやすい紙面構成を心掛け、作成してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

広報委員

- 委員長 畑竜介
- 副委員長 小川隆広
- 委員 増田修治・光清毅・島田亜紀・沼靖子

議長交際費はこうに使われました

令和6年度

交際費の項目	件数	支出額
葬儀弔電・供花	5	23,485
視察先等手土産	14	74,740
視察受入時茶菓子等	9	15,022
研修会等講師会食	3	30,800
会合等会費	3	26,000
合計	34	170,047

令和7年3月31日現在（単位：円）



政務活動費の収支報告はこちら
(全ての収支報告を公開しています)

次回6月定例議会 日程予定

日	月	火	水	木	金	土
6/1	2	3	4	5	6	7
	再開日				一般質問	
8	9	10	11	12	13	14
		一般質問		議案質疑		
15	16	17	18	19	20	21
	全員協議会		委員会			
22	23	24	25	26	27	28
	最終日					
29	30	7/1	2	3	4	5

6月定例議会で審議・審査する請願・陳情の受理は5月23日(金)正午までです。

今号の表紙

小原英二様の「犬山花火大会」を使用させていただきました。ありがとうございました。